天真寺門信徒会だより

2000
H12年
1月
Vol.275

光壽無量
慶賀新年

2000(平成12)年　元旦

めでたきは
　真実み親に
　　抱かれて
浄土への道
　今日を生かさる
　　（釋正念）

無碍光は
　闇を転じて
　　徳となす
抱かれ生くる
　元旦の朝
　　（釋恵照）

1月の行事

○元旦法要（修正会）・・流杯の儀
　1月1日（元旦）　午後2時
○朝の日曜礼拝　毎日曜朝7時
　おつとめ（正信偈・和讃六首引き）、法話、茶話会
○婦人の集い（新年会）
　1月12日（水）午前11時
○仏教講座会・懇親会
　1月20日（木）午後1時30分
　本願寺布教使
　　安藤慶法師（宮崎県）
○ヨーガ教室　1月19日（水）・26日（水）　各、午後1時

本山・教区・組の行事

○本山（西本願寺）御正忌報恩講
　1月9日より16日まで
○千葉組ご消息伝達・披露
　1月25日（於・高林寺）

2月の行事

毎、日曜日　朝7時「朝の集い」
10日（月）婦人の集い
20日（木）仏教講座会

木の葉は大地に還るなり
私はどこに還る・・・・・・

生かされて今！

松戸市小金原　原田不二子

想へば今夏、生死を分つ様な入院中、患者への労りと優れた技術の持ち主N先生や優しかった看護婦さん、急を聞いて山口から飛んで来た甥や姪、東京横浜に住む孫や三人の姪の笑ひと励ましの慰問、退院後は手足の様に助けてくれ面倒をみて呉れる嫁。それにもまして多忙な予定の中、外来診察日には一日中お世話をして下さり、入院中も家との連絡その他いつも明るい声で面倒をみて下さったKさん。ご丹精の花々や季節毎の果物等、常に心にかけて下さる小金原の友、近隣の方々の労りと励まし、法の友、趣味の友、新宿時代からの歌友、二十年も前のささやかな世話を忘れぬ娘達の時折の訪問、折々の心遣ひ、車の必要な時にはいつも快く成田から来て呉れる嫁の弟。想へば何と多くの方々の愛と労わりの中で唯甘えている今の私。師走の空を仰ぎつつ万感胸に迫るものがある。

法のみ山の
　さくら花
降り注ぐ
日々唯有難し
　合　掌

住職の一言

原田さんの「生かされて今！」を拝見し、病気になって、あらためて気がつかさせて頂く周りの方々の思いやり、涙に濡れる感謝の気持ちが伝わってきます。

一々のはなのなかよりは
　三十六百千億の
光明てらしてほがらかに
　いたらぬところはさらになし
（親鸞聖人浄土和讃）

まさに阿弥陀さまが私達を抱き・はぐくみお育て下さる世界と相通ずるものがあります。もしかしたら貴方の周りの方々は阿弥陀さまの世界より来られた方々かも知れませんね！

天真寺住職　西原恵照
天真寺坊守　西原悦子
〃　前住職　西原正念
〃　前坊守　西原敏子
〃　衆徒　村山勝太郎
〃　衆徒　笠原そめ
〃　衆徒　山口武典
天真寺総代　大枝義一
〃　総代　篠原英夫
〃　総代　松川正
〃　総代　加賀屋達雄
天真寺門信徒会長　大枝義一
天真寺仏教婦人会長　西原悦子

今年も宜しくお願い申し上げます。

天真寺門信徒会だより

2000
H12年
2月
Vol.276

●今月のことば
一日をむなしく過ごす人は
一生をむなしく過ごす

近年、暖冬で氷が張っている所を目にする事が少なくなりましたが、先日、氷を目にして、ふと、思ったことですが、氷は冷たいけど、その下の水はそれほどでもない。氷は水の中のお魚さんを護っているのかなァ・・・如来さまみたい！
風邪が流行っています。皆さん気をつけて・・・

婦人会新年会にて

2月の行事

○朝の日曜礼拝　毎日曜朝7時
おつとめ（正信偈・和讃六首引き）、法話、茶話会
○婦人の集い
2月10日（木）午後1時30分
○仏教講座会
2月20日（日）午後1時30分
本願寺布教使
大善文彦師
（流山・雲妙寺住職）
○ヨーガ教室　2月9日（水）・23日（水）各、午後1時

3月の行事

○毎、日曜日朝7時「朝の集い」
○3月10日（金）婦人の集い

春の彼岸法要
日時　3月20日（春分の日）
講師　本願寺布教使
佐々木大観師（兵庫県）

先日、前を走るトラックに最大積載量「女房子供が喰えるだけ」と記されていた。
「おいおい、どれだけ積めば気がすむんだよ！」
思わず苦笑し、運転手さんの顔が見たくなりました。
運転している方は、家族のために一生懸命働いているんですね。
とてもほほえましい一時だった。
阿弥陀の願いは私を迷いの世界からさとりの世界へ運ぶこと。

しかれば大悲の願船に乗じて・・・
無明の闇を破し、すみやかに無量光明土に到りて大般涅槃を超証す
群萌を運載して生死を出すがゆえに
あまねくよくもろもろの凡聖を運載するがゆゑに
ひさしくしづめるわれらをば弥陀弘誓のふねのみぞのせてかならずわたしける
生死大海の船（ふね）　筏（いかだ）なり

父母が子供をいとおしくい決して見捨てることが出来ないように、阿弥陀さまはいのちの全体をかけて私を心配していて下さいます。（住職）

婦人会に入りませんか

天真寺では、門信徒の婦人によって婦人会（れんげ会）を組織し、毎月一回の例会の他、宗派仏婦連盟、東京教区の仏婦連盟、千葉組仏婦連盟「みのり会」の活動を通し聞法・研修・奉仕・親睦等々種々活動しています。
会費は一ヶ年壱千円です。入会をお待ちしております。
上記、行事案内の日時においで下さい・・・大歓迎します。

だれか教えて！

①事務用の書棚を購入したいのですが、事務機メーカーの会社で、どこかお安く買える所がありましたら教えてください。（連絡先）天真寺住職

●お便り待ってます
天真寺門信徒会だよりでは皆様からの投稿（400字程度）お待ちしています。内容は問いませんので、住所・氏名・電話番号明記のこと。
掲載文には記念品贈呈。
また、メールでも受け付けます。
アドレス［nisihara@bayweb.or.jp］
どしどしお寄せ下さい。

天真寺門信徒会だより

2000
H12年
3月
Vol.277

●今月のことば
法聞ケヨ
キケヨキケヨと
祖先（おや）の声

梅の花便りも聞こえて来る今日この頃、川柳でウグイスも
　インフルエンザか
　　声嗄（から）らし
と詠まれた方もありましたが、インフルエンザもだいぶ治まり、春告鳥（ウグイス）は春の訪れを「ホーホケキョ」と高らかに歌い上げるでありましょう。

3月の行事

○朝の日曜礼拝　毎日曜朝7時

○春の彼岸法要
日時　3月20日（春分の日）
講師　本願寺布教使
佐々木大観 師（兵庫県）

○婦人の集い
3月10日（金）午後1時30分

○ヨーガ教室3月8日（水）・22日（水）各、午後1時

○千葉組「連研代表者会」
3月11日（土）市川・中原寺にて

○東京教区「仏婦連盟一日研修会」
3月1日（水）於・築地本願寺
講師　菅原伸朗師
（朝日新聞「こころ」編集長）他
参加費2千円（昼食含む）

4月の行事

○毎、日曜日朝7時「朝の集い」
○8日（金）「婦人の集い」
○20日（木）「仏教講座会」
○20ー21日千葉組「仏婦一泊研修会」

冬空

六高台　粟野多寿子

くにより移しし臘梅の花香にたてりトパーズ色の花の明かるさ
鍬使う音が聞こえる夢の中ふるさとのかの畑打つは誰
鯛焼きのほかほか買いて帰らんよ幼なに還りて待つひとりあり
空や花　花や空なる満開の二百五十本わが町の花
二人だけの時は丸ごとふるさとの方言にて小さき諍いもせし
待ちくれしわが庭の松と千両を小さく飾りて病室の初春（はる）
春になったらくにへ行こうね　行ける筈もなからんものを耳に囁く
握りしむる両手の未だ熱きものを息長く二度吐きて止まりき
明けそめし睦月の空へ君が魂（たま）のぼりゆきたり　吾をはなれて
呼びかくる君が声ともリリリリリ遺愛の時計がわが腕に鳴る
遺品の整理一日延ばしにのばしいる花五分咲きの風の寒さや
何をするもいずくへ行くも一人にて自由といえるこの寂しさは
かにかくに日さり月さり見上ぐればいよいよ深し冬空の紺

住職の一言

粟野さん、先立たれたご主人のこと・・故郷のことに・・・思いは絶えない寂しさが伝わってきます。
寂しく、辛い私達をご覧になって阿弥陀さまは私達の還る世界をおつくり下さったんですね。
ご主人はお浄土にいて下さいますよ・・・本当の故郷は阿弥陀さまのお浄土です。迷うことなくお聴聞の日々を送られ、お浄土で逢わさせて頂きましょうね。　南無阿弥陀仏

敬弔

お先にお浄土へ往っています。
1月6日　松戸新田　長谷川甫起様
1月23日　大網白里町　梶原源太郎様
2月13日　取手市　渡邊　とみ様

原稿募集

天真寺門信徒会だよりでは皆様からの投稿（400字程度）お待ちしています。内容は問いませんので、住所・氏名・電話番号明記のこと。
掲載文には記念品贈呈

天真寺門信徒会だより

2000
H12年
4月
Vol.278

●今月のことば
愚者は己を智となし
智者は己を愚と知る

良寛さんの詩に

散る桜
残るさくらも
散るさくら

とあるが、考えてみれば私達は他愛もない事に心奪われ、右往左往している自分自身を知らされる詩であります。

〔常盤平の桜まつり〕
4月1日（土）2日（日）に開催されます。

本願寺：大谷本廟（京都）

4月の行事

○朝の日曜礼拝　毎日曜朝7時
おつとめ（正信偈・和讃六首引き）、法話、茶話会

○婦人の集い
4月7日（金）午前11時より
総会開催（昼は寺で準備）

○仏教講座会
4月20日（木）午後1時半
講師　本願寺布教使
七里順量師（埼玉県）

○ヨーガ教室　4月5日（水）・26日（水）各、午後1時

○千葉組みのり会一泊研修
4月20日（木）－21日（金）
柏・正満寺にて

5月の行事

○毎、日曜日朝7時「朝の集い」

○7日（日）1時30分より
門信徒会役員会を開催します。

○10日（水）「婦人の集い」

○21日（日）午前・門信徒会総会
午後・永代経法要
講師　詩人　かとうみちこ氏

二種廻向

松戸市小金　鈴木いとゑ

子供のときから親に仏法の話をよくきかされていたが、二月号の大乗の「高僧和讃に聞く」を読んで、昔親が話していた事を思い出して今更ながら感激しました。

お話は二種廻向にお働きです。往相廻向と還相廻向で、法然上人は死ぬ前に「今度の往生は容易である」と言われたそうでありますが、それは上人が何度も生まれ変わってこの世に出生された事を意味する。上人はかつてインドにおいては声聞僧としてお釈迦さまの説法を聞き、中国では善導大師として生れ変り、三度目は日本で法然と言う僧に生れ変って衆生を教化された。如来さまの化身として親鸞聖人は仰いでいられたそうです。このような尊い先師がご出世なられて誠に有り難いご縁を頂き合掌せずにはいられません。合掌

住職の一言

悪口を言われると腹が立つ
平等に誰でも
腹が立つわけじゃないけれど
私は腹が立つ
腹が立つのは自分の都合
自分の心に
心地よくないから腹が立つ
腹が立つのは、お粗末な
いたらない私の心・・・・

そんな事を考えていると、悪口を言った人のその言葉によって、自分のお粗末な心（怒りの煩悩）が姿を現す。もしかしたら悪口を言ったその人は、私のお粗末な自分の心を、私に知らせる為の如来さまのお使いなのかなア・・・

鈴木さんの「二種廻向」を拝見して、私はそんな事を思ったりする。

作家の吉川英治は「我以外皆我師」－自分以外はみな自分の師である－と言われ、親鸞聖人は「弥陀の五劫思惟の願をよくよく案ずれば、ひとへに親鸞一人がためなりけり」（歎異抄）というお言葉に私はお味わいさせて頂くことであります。

しかし、如来さまのお使いと思いつつも腹が立つのは治まらない・・・「煩悩熾盛の凡夫」という言葉が身に浸む。

念仏は
そのままこいよのお呼び声
南無阿弥陀仏

柏・青光苑（墓地）完売御礼

先にお知らせ致しておりました、柏・清光苑（墓地）の天真寺扱い分は完売致しました。

今後の購入希望者には取り扱い石材店をご紹介致します。

天真寺門信徒会だより

2000
H12年
5月
Vol.279

●今月のことば
青色青光　白色白光

お浄土に咲く蓮華は、青色の花からは青い光を放ち、白色の花からは白い光を放つという。（阿弥陀経）
新緑のこの季節、山々はピンク・白・緑・紫とそれぞれに光を放っている。
人間も勉強が嫌いでも、不器用でも、それぞれがそれぞれの光を放っている。この世に不必要なものは何にも無いんだよね。

5月の行事

永代経法要と
門信徒会総会

5月21日（日）
午前10時　門信徒会総会
午後1時　永代経法要
講演
「いのちをありがとう」
詩人　かとうみちこ氏

○朝の日曜礼拝　毎日曜朝7時
おつとめ（正信偈・和讃六首引き）、法話、茶話会
○門信徒会役員会
5月7日（日）午後1時30分
○婦人の集い
5月10日（水）午後1時30分
○ヨーガ教室　5月17日（水）・31日（水）各、午後1時

6月の行事

○毎、日曜日朝7時「朝の集い」
○9日（金）婦人の集い
○17日（土）千葉組壮年研修会
○20日（火）仏教講座会

お手玉

六高台　粟野多寿子

去る日、婦人部企画によるお手玉作りに参加させて頂いた。
針持つ事も久々ながら、北村様のお世話と聞く、愛らしい布地の模様が嬉しくて、おずおずと始めてみた。が、案ずるより生むが易し。指先の方が覚えていてくれ、好みの色柄を卍型に組み合わせて半返しに縫い、沖縄産の小豆を入れて最後に小鈴をつけて出来上がり。昔、足袋の鞋（こはぜ）を二枚入れて音色を楽しんだ事を思い出し、懐かしい童歌や数え歌まで飛び出して、和やかなひとときを共有することが出来た。
殺伐な世相の続く此の頃、久しぶりに童心に還って、ほのぼのとした貴重な時間を持たせて下さった法友の皆様に、深く感謝申し上げたいと思う。

※天真寺の婦人部は、本山・教区・千葉組「みのり会」の仏教婦人会連盟に所属し、毎月1回例会を開催し、色々な活動をしています。ご参加をお待ちしています。（年会費一千円）

婦人部総会報告

去る4月7日（金）午前11時より天真寺仏教婦人会「れんげ会」平成12年度総会が開催され、昨年度事業報告・決算・監査報告に続き、左記役員（任期2年）が選出され、平成12年度事業計画（同封の天真寺行事予定に準ず）等々。議案が承認可決され無事終了しました。

記

会　長　西原悦子
副会長　粟野多寿子・対馬千代
会　計　河野悦子・木内元恵
書　記　清水澄子
監　査　北村信子・本橋けい子
相談役　岡本晴子
千葉組常任委員　冨永みつる・河田妙子（敬称略）

天真寺門信徒会に入りませんか

〈門信徒会の活動〉
●法座活動・・・自分を見つめ、心のよりどころを見つけませんか（仏教講座会・法要のご案内・研修会）
●ふれあい活動・・・親睦・社会活動・（親睦会・旅行・ボランティア）
●文章活動・・・み教えの中の生活（月刊誌送付・カレンダー等の配布）
※会費は年間3千円。
入会希望の方は、申込書・会費振替用紙を送付しますので、お申し付け下さい。

天真寺門信徒会だより

2000
H12年
6月
Vol.280

●今月のことば

あわれわれ生生世世の悪を知らず　慈眼の前になにをあまゆる。

風薫る爽やかな初夏の季節となり、天気の日には半袖でも暑いくらいとなりました。梅雨ももうすぐ・・・
今年はお寺の欅にアブラムシが大量発生し、あんまり酷いので先日消毒しました。虫たちも生きるのに一生懸命なのに・・・・・アブラムシさんごめんなさい。

6月の行事

○朝の日曜礼拝　毎日曜朝7時
おつとめ（正信偈・和讃六首引き）、法話、茶話会

○婦人部一泊旅行
6月11日（日）ー12日（月）
熱海温泉一泊と
花と香りのフェスティバル
参加者は新八柱南口7時15分（メガネスーパー前）集合。

○婦人部アソカ園ボランティア
6月13日（火）

○千葉組・仏教壮年研修会
6月17日（土）大原・照願寺

○仏教講座会
6月20日（火）午後1時半
講師　本願寺布教使
加戸利円師
※大きな声でおもしろおかしく法話をして下さいます。

○ヨーガ教室　6月14日（水）・28日（水）各、午後1時

7月の行事

○毎、日曜日朝7時「朝の集い」
○10日（月）婦人の集い
○20日（火）仏教講座会
講師　加戸利円師

門信徒会総会報告と永代経法要厳修御礼

去る5月21日（日）午前10時30分より門信徒会総会が開催され、平成11年度の事業報告・決算報告・役員改選・平成12年度事業計画・予算案・婦人部活動報告がなされ、承認可決されました。
左記の方々が役員となられました。

会長　大枝義一
副会長　加賀屋達雄・松川正
　　粟野多寿子・対馬千代
監事　阿部保・村山勝太郎
　　対馬隆三郎・小林繁夫
　　石井善成・詫摩三郎
　　笠井啓作
会計　藤井久雄・山口武典
監査　熊谷昭二・三坂芳一郎
（敬称略）

尚、午後1時より永代経法要が厳修され、講師に詩人・かとうみちこ氏を迎えて「いのちをありがとう」という講題でお話があり、病気を背負いながらの人生を語って下さいました。

ボランティア参加者募集

天真寺婦人部では、老人ホームへのボランテェア活動を実施しております。是非ご参加下さい。

記
日時　6月13日（火）
場所　あそか園（江東区）

尚、定員になり次第締め切ります。

千葉組壮年研修会へのお誘い

左記により千葉組壮年研修会が開催されます。ご参加お待ちしてます。

記
日時　6月17日（土）
　　午前10時より午後3時半迄
会所　照願寺（千葉県夷隅郡大原町）
テーマ　「法名について」
講師　基幹運動本部中央相談員
　　藤澤正徳師

結婚報告法要と初参式

お寺というと、葬式と先祖の法事というイメージがありますが、先日天真寺本堂で「結婚報告法要と初参式」が実施され、住職より「はかり知れない縁により二人が結婚され、有り難い命の誕生を受け、遇いがたい仏法に遇って尊い人生を歩み始められたことは誠におめでたいことであります。・・・ほとけの子の誕生は家族の方々の尊い仏縁であり、このうえは、有縁の方々そろって聞法に心がけられお念仏にかおる環境の中で、小さないのちがすこやかに育つよう願ってやみません」との法話があり、記念品が渡されました。
（初参式は生後百日前後に仏さまへの初参りの法要）

天真寺門信徒会だより

2000
H12年
7月
Vol.281

●今月のことば

恵まれし いのちなりせば 今日の日は 再び来ぬ 尊き一日

寺に何本かのけやきがあるが、冬には一枚もなかった葉が、今は青々と繁り、雨のシャワーを浴びてみずみずしく光り輝いている。そんな姿を見ていると木のエネルギーってすごいな・・と思う。これから夏の酷暑や台風にも負けないで大地の根に支えられながらしっかりと生きていんですね。

8月の行事

○朝の日曜礼拝 毎日曜朝7時
おつとめ（正信偈・和讃六首

○朝の日曜礼拝 毎日曜朝7時
おつとめ（正信偈・和讃六首
引き）、法話、茶話会

○婦人の集い
7月10日（月）午後1時半
〈話し合い法座〉
テーマ「お仏壇にお参りするとき、先祖や家族のことをお祈りしますが、それでもよいのでしょうか」

○仏教講座会
7月20日（祝）午後1時半
講師 本願寺布教使
加戸利円師

○ヨーガ教室 7月12日（水）・26日（水）各、午後1時

8月の行事

○毎、日曜日朝7時「朝の集い」
○16日（水）盂蘭盆会法要
講師 本願寺中央仏教学院
部長 北畠晃融師

門信徒会々会費納入のお願い

門信徒会では三ヶ年会費を滞納するとご連絡の上、退会手続きをさせて頂いております。今年は六戸の方が該当しました。もし退会の時は滞納しないでお申し出て下さい。

婦人部親睦一泊旅行

常盤平 対馬千代

6月11日ー12日（日・月）で熱海へ一泊旅行に行きました。

哀憎いの雨降“梅雨に入り”仕方ご座居ません。でも皆さんが何の事故もなく無事に帰ってこられた事は、阿弥陀様のお陰と思います。

箱根を廻って熱海温泉ニューアカオに到着したのが予定より早く一時半頃でした。読売旅行で二時前に着いたのが今回始めてだそうです。お部屋に入り皆さんでおしゃべりしてストレス解消し、ゆっくり出来最高の旅行です。

夜のディナー（ゆかた不可）では和洋で美味しく頂き、生バンドでジャズを聞き乍・・・夜景の眺めも最高なひと時でした。♨マーク通り三回入り楽しい一夜を過させて頂きました。

二日目 アカオの敷地面積は東京ドームの10倍だそうです。山頂迄バスで行き公園の中を下へ歩いて下り花とハーブの香・海と山の眺めも墨絵の様な風景でした。

帰りの道路もスムーズに走り八柱到着も二時間も早目に着き、皆さんが元気で楽しかったねと言って家路に帰れた事嬉しく思いました。

本山（西本願寺）念仏奉仕団参加者募集

今回の念仏奉仕は日曜日絡みの日程ですのでご参加お待ちしてます。

日 時 平成12年10月
13日（金）ー15日（日）
参加費 7万5000円
行 程
13日 東京駅集合ー京都駅ー西本願寺にて奉仕作業ー和泉旅館
14日 本山晨朝参拝（帰敬式）ー午前中は奉仕作業ー京都駅ー神戸別院ー淡路・洲本温泉泊
15日 宿ー線香工場ー北淡路・震災記念館ー福良・観潮船ー大鳴門橋記念館・浄瑠璃観劇ー大阪空港ー羽田空港（解散）
申込締切 8月末日

天真寺の助っ人紹介

前々から村山勝太郎さんには種々お手伝いをお願いしておりましたが、この度、山口武典さんには常勤でお手伝いしてもらう事になりました。

山口さんは福井県の出身で、趣味は囲碁だそうです。お父さんの山口竹雄さんは初代の門信徒会副会長として尽力下さった方です。

山口さんには法務はもちろん門信徒会や仏壮・仏婦の活動についても大いに活躍して頂くつもりですのでよろしくお願いします。

天真寺門信徒会だより

2000
H12年
8月
Vol.282

●今月のことば
蟪蛄春秋を知らず（けいこしんじゅう）

虫の音が鳴り響く季節となりました。

「蟪蛄（けいこ）（セミ）春秋を知らず」セミは夏に生まれてすぐ死んでしまうので、春の暖かさも、秋冬の寒さも知らない。

人もまた同じで、この世で生まれて、この世で死んでいく。前の世で敵（かたき）同士であった者が、この世で夫婦だったりして・・・お浄土へ往けば全てわかることよ・・・・

8月の行事

○朝の日曜礼拝　毎日曜朝7時
おつとめ（正信偈・和讃六首引き）、法話、茶話会

8月16日（水）
午後1時30分
盂蘭盆会法要
講師　本願寺中央仏教学院
部長　北畠晃融　師

○ヨーガ教室　8月9日（水）・23日（水）　各、午後1時

9月の行事

○毎、日曜日朝7時「朝の集い」
○教区・総代研修会　9月2日
○千葉組・総代研修会　9月5日
○婦人の集い　9月11日
○千鳥ヶ淵全戦没者法要9月18日
○秋の彼岸法要
9月23日（祝）午後1時30分
講師　映画監督　松林宗恵氏

微笑みは、人一代の、身だしなみ。

お盆の迎え方・・・

Q お盆は先祖が家に帰って来る日？

A　正信偈には「大悲無倦常照我」とありますから、お盆に還って来る訳ではありません。いつも貴方と共にいて下さり、私たちを心配していて下さいます。迎え火（不要）、盆提灯（不要）、キュウリ・ナスを牛馬み見立てた先祖の乗物（不要）

Q どうにふうに飾ったらいいの？

A　ご先祖は、弥陀同体のおさとり（智慧・慈悲）に住しておられます。お仏壇の中に、それらを顕す荘厳として、お花・お灯明・お香でお荘厳するんです。お供物も亡くなった方に差し向ける為でなく、私たちのいのちの恵みへの感謝としてお供えさせて頂きましょう。（餅・菓子・果物等を左右対称にお飾りします）よく、先祖が喉が乾いていたら可哀想だからと、お水・お茶をお供えする方がおられますが、喉が乾く・美味しい物が食べたいのは迷いの私達であり、仏様の世界は欲得を離れておられますからお水お茶は不要です。もちろん霊供膳も不要。故郷の山も川も家族も皆暖かく迎えてくれまず。お盆を通して、いのちの恵みをや、先祖や亡き人が還られたお浄土を自身の本当の故郷と実感させて頂きたいものであります。

本山（西本願寺）
念仏奉仕団参加者募集

本山の念仏奉仕へ行って帰敬式を受けましょう。

帰敬式は浄土真宗の門徒として帰依する儀式で、法名（釋○○）を授かります。法名は亡くなってから頂くものではなく、生きているうちに帰敬式を受けて頂きましょう。

記

日　時　平成12年10月
13日（金）－15日（日）
参加費　7万5000円
※帰敬式を受式する方は、冥加金一名壱万円（希望者のみ）
行　程
13日　東京駅集合－京都駅－西本願寺にて奉仕作業－和泉旅館
14日　本山晨朝参拝（帰敬式）－午前中は奉仕作業－京都よりバスで－神戸別院－明石大橋－淡路・洲本温泉泊
15日　宿－線香工場－北淡震災記念公園－鳴門観潮船－大鳴門橋記念館－明石大橋－大阪空港－羽田空港（解散）
申込締切　8月末日

●お便り待ってます

天真寺門信徒会だよりでは皆様からの投稿お待ちしています。内容は問いませんので、住所・氏名・電話番号明記のこと。掲載文には記念品贈呈。

天真寺門信徒会だより

2000
H12年
9月
Vol.283

●今月のことば

雲の如く高く
くものごとくかがやき
雲のごとくとらわれず

青い空に白い雲
空を見てると
何も無い所から
フーと雲が
湧いてきて
大きな雲と
一つになったり
別れたり
とらわれなく
自由自在に流れゆく
無我とはこんな
世界なのかなア・・・

9月の行事

9月23日(祝)午後1時30分

秋の彼岸法要

講師　映画監督
松林宗恵師

○朝の日曜礼拝　毎日曜朝7時
おつとめ（正信偈・和讃六首引き）、法話、茶話会
○婦人の集い　9月11日（月）
午後1時半より、話し合い法座
「み教えを聞いたら自分の生き方が変わるのでしょうか」
○ヨーガ教室　9月13日（水）・27日（水）各、午後1時より
〈教区・組の行事〉
○教区・総代研修会　9月2日
○千葉組・総代研修会　9月5日
○千鳥ヶ淵全戦没者法要　9月18日

10月の行事

○毎、日曜日朝7時「朝の集い」
○教区・仏婦一日研修会　10月5日
○教区・仏壮記念大会　10月8日
○アソカ園ボランティア　10月10日
○念仏奉仕団　10月13ー15日
○仏教講座会　10月20日

千鳥ヶ淵全戦没者追悼法要

宗門では、先の大戦で尊いいのちを奪われた全犠牲者を追悼すると共に「平和への歩みを一人ひとりの責務として受け止めねば」との決意を新たにしようと9月18日、国立千鳥ヶ淵墓苑で法要を営む。

法要は、午後1時30分に庭儀で始まり、蓮清典総長の導師で正信偈がつとまる。法要前には、千代田女学園吹奏楽部が音楽法要を中心に演奏。「つどい」では、園児や参拝者代表による献花や中西智海中央仏教学院長の記念布教が行われる。

国立戦没者墓苑（千代田区3ー2）
営団地下鉄・東西線「九段下」駅下車、徒歩10分。

お仏壇の中の不要品回収箱設置

各ご家庭に伺うと、お仏壇の中に阿弥陀さま以外のお仏像・観音様・お札・お守り・宝くじ等々・・浄土真宗の礼拝対象以外のものが沢山あります。彼岸をご縁にさっぱりと処分してみては・・・彼岸法要時、天真寺本堂にお仏壇の中の不要品回収箱を設置しますのでご遠慮なくご持参下さい。

もろもろの雑行をさしおきて一向に弥陀如来をたのみたてまつりて自余の一切の諸神・諸仏等にもこゝろをかけず、一心に専ら弥陀に帰命せば、如来は光明をもつてその身を摂取して捨てたまふべからず。（御文章）

西本願寺よりのお願い

西本願寺の御影堂は、文化8年(1811)宗祖550回大遠忌記念事業として、寛政12年(1800)から文化7年(1810)にかけて屋根瓦の葺き替えをはじめ、梁の取り替え、壁の塗り替え等の大修復を行いました。その後、小規模の修復はあったものの瓦の葺き替えはおこなっておらず、現在の瓦は当時より約200年もの長い歳月の間、風雪に耐え御影堂を守ってきました。それは、当時の修復時にも、数多くの進納者の思いがあったからこそと確信するものであります。

今回の修復においても、新しい葺き替え瓦に思いを込めて、ご進納者の芳名を記名し、後世に伝えさせていただきます。御塾志1万円以上の進納につき、瓦の裏面に進納者氏名を記載します。

申込みにつきましては、申込みの郵便振替用紙が天真寺にありますのでご請求下さい。

詳細につきましては、「西本願寺御影堂平成大修復奉賛会」
TEL０７５（３７１）５１８１まで

天真寺門信徒会だより

2000
H12年
10月
Vol.284

●今月のことば

タンポポの
綿毛のように　フワフワと
四十二キロの　旅に出る

オリンピックも終わりましたが、高橋尚子（女子マラソン金メダリスト）選手は、上記の詩を言い残してスタートし、ゴールに帰って来ました。

それを裏打ちしてくれたのは練習であったでしょう。

私の人生に裏打ちしてくれるのは聴聞（お念仏）です。お浄土というゴールに向かって

10月の行事

○朝の日曜礼拝　毎日曜朝7時
おつとめ（正信偈・和讃六首引き）、法話、茶話会

○アソカ園ボランティア
10月10日（火）〈参加者募集〉

○念仏奉仕団　10月13日（金）－15日（日）天真寺より10名参加

○仏教講座会
10月20日（金）午後1時半
講師　本願寺布教使
高橋純明師（新潟県長岡市）
※年は若いのですが分かりやすい話をしてくれます。

○ヨーガ教室　10月11日（水）・25日（水）各、午後1時より

11月の行事

○毎、日曜日朝7時「朝の集い」

○おみがき会　11月4日（土）
10時－3時。お寺の御仏具・本堂・客殿等の清掃する「おみがき会」を実施します。皆様のお手伝いをお待ちしてます。

○報恩講・入門式　11月23日（祝）
講師　本願寺布教使
渡辺普相師

○築地別院報恩講　11月11日－16日

天真寺ヨーガ教室を尋ねて

門信徒会だよりに毎月の行事予定にのっているヨーガ教室、どんな事をしているのか尋ねてみました。

指導者は天真寺総代である大枝義一さんの奥様で大枝智恵子さん。参加者は、女性ばかりで十五人位（ご門徒さん十二人、一般の人が三人）である。指もみから始まって、呼吸法・種々なるポーズをとりならが進み、午後三時頃終了して後は茶話会。

ヨーガの基本は、調身・調息・調心で、まず体を調え次に呼吸を調えその上に立って心を調える三位一体の実践です。正しい実践は、老若男女を問わず病弱の克服、健康の回復と増進、精神の安定といった心身のダイナミックな活性と目覚めに卓越した効果があるのはゆうまでもありませんといわれる。指導中は和やかな中に静寂、凛とした雰囲気が漂っている。

「ヨーガの魅力なんて最初は分かりません。呼吸は苦しく感じるし同じことの繰り返しで根気も要る。でも自分の体のメカニズムが分かってくると楽しくてやめられなくなるんですよ」と語る大枝智恵子さんが、天真寺でヨーガ教室を始めて8年。南流山センターにおいてもインストラクターをしておられる。

子育ての傍ら華道を学び、師範も務めたが、50代になり、年をとっても自ら実践し続けられるものを、と考えていた時、偶然テレビでヨーガの講習を見た。

「これだっ」と思い、日本ヨーガ光麗会の教室に入門し、番場雄弘氏に師事。専修課、研究課、師範、助教授と修行を進めて、18年と6ヶ月が経った。

小柄な大枝さんの姿勢は正しく美しい、又ヨーガの動きも実にしなやか。指導中の目は求道者の厳しさがある、飾り気のない温かさが、参加者たちをほんわりとした安心感で包む。

故郷は山口県下関。

「自然の中でとんで跳ねて育った」頃の自由な心を今も持ち続けている。

（山口記）

追記　ヨーガ教室参加してみたい方、開催日においで下さい。お待ちしています。

天真寺門信徒会だより

2000
H12年
11月
Vol.285

●今月のことば

わが心をはなれて仏心もなく、仏心をはなれてわが心もなきものなり。これを南無阿弥陀仏となづけ

紅葉前線南下と共に寒さも厳しくなって来ました。紅葉と寒さは一体のこと。

お念仏と私が救われる事も一体のこと。

寒く（信心）ならなければ紅葉（往生）もない。

機法一体（衆生と仏とが不二であり衆生の往生と仏の正覚とが一体同時に成就）と教えられる。

11月の行事

○朝の日曜礼拝　毎日曜朝7時
おつとめ（正信偈・和讃繰読み）
法話、茶話会

○おみがき　11月4日（土）10時－3時。お寺の御仏具・本堂・客殿等の清掃する「おみがき」を実施します。皆様のお手伝いをお待ちしてます。

○報恩講・入門式・
親鸞聖人お厨子開闢法要
11月23日（祝）午前10時半より
講師　本願寺布教使
渡辺普相師

○ヨーガ教室　11月8日（水）・22日（水）各、午後1時より

〔教区・組の行事〕

○11月11日－16日　築地別院報恩講
13日は天真寺仏婦参拝日です。

12月の行事

○毎、日曜日朝7時「朝の集い」

○成道会布教大会（築地別院にて）
12月8日　9時より3時まで
教区内の布教使による布教大会

○仏教講座会・懇親会
12月20日（水）午後1時半

入門式のご案内

入門式は、仏祖の御前で浄土真宗の門徒としての自覚を新たにし、念仏者としての本文を誓う式であり、受式者には門徒式章・念珠が住職より付与されます。

天真寺門信徒会に入会されている方で、門徒式章を受け取っておられない方（一ヶ家一本）は、左記により入門式を執り行いますので参詣下さい。

記

日時　平成12年11月23日（祝）
午前10時半より受付
（受付で申込み下さい）

親鸞聖人お厨子一式開闢

今まで御開山の御影は掛け軸だけでしたが、この度、皆さんよりご寄付（35名）頂いた浄財を合計して、親鸞聖人のお厨子一式を購入しました。その開闢法要を報恩講時に併せて厳修致します。

念仏奉仕団に参加して

10月13日から15日まで、ご本山の念仏奉仕に10名のご門徒さんと行って来ました。本山での奉仕活動では御影堂の屋根の上に昇ったり、「モダン寺」の愛称を持つ本願寺神戸別院では、震災当時の状況を交えてのご法話を頂き、淡路・洲本温泉ではゆっくり風呂に入ってから楽しい宴会に盛り上がり、最終日は震災記念館の見学、鳴門の渦潮見学では観潮船が歓頂船ではないかと思えるくらいの楽しさで、右へ行ったり、左へ行ったりして、皆さん歓喜を上げておられました。天気にも恵まれ楽しい想い出旅行となりました。

また、天真寺から2名の方が帰敬式を受けられご門主より法名を拝受されましたが、それぞれの思いを詩にして寄稿して頂きました。

秋澄むや　身がひきしまる
おかみそり
木内元恵

秋日より　袈裟絹の音
ありがたや　手合せ頭に
受け帰敬式
河野悦子

京の朝　おあさじ参りの
歩かろく
帰敬式　受けて門徒　一年生
おかみそり　御門主様の
御手ありがたく

天真寺門信徒会だより

2000
H12年
12月
Vol.286

●今月のことば

散ると見たのは
凡夫の眼（まなこ）
木の葉は大地に　還るなり

木の葉さんありがとう。

太陽からエネルギーを吸収し、木を育て、大切な酸素を作り、風を遮り、ある時は、鳥さんの憩いの場となってくれたり・・

今度は、大地に還って、堆肥となり次の「いのち」を育てて下さる。

本当に、いつもいつもありがとう。

南無阿弥陀仏

12月の行事

○朝の日曜礼拝　毎日曜朝7時
おつとめ（正信偈・和讃繰読み）
法話、茶話会

○仏教講座会　12月20日（水）
午後1時半より、天真寺衆徒の法話の後、懇親会を開催します。

○ヨーガ教室　12月6日（水）・13日（水）各、午後1時より

【教区・組の行事】

○成道会布教大会　12月8日（金）
お釈迦様のおさとりを記念して八名の教区内布教使による布教大会。（於・築地本願寺）

平成13年1月の行事

○元旦法要　1月1日　午後2時
一年の計は元旦にあり
まずは、如来さまへのご挨拶

○毎、日曜日朝7時「朝の集い」

○婦人の集い「新年会」
1月10日（水）11時より

○仏教講座会
1月20日（土）午後1時半
本願寺布教使　桑原浄昭師（広島県）

念仏奉仕団に参加して

天真寺総代　大枝義一

十月十三日ー十五日の三日間、奉仕団に参加しました。以下簡単に報告致します。

今回の奉仕団は本年度三十二回目で、和歌山、広島、滋賀、山陰、千葉と合計三八〇名の参加で、この内千葉組は一四〇人参加し、天真寺よりは男性、住職、大枝、女性八人計十名でした。

十三日

一，開会式のあと本山内部の拝観、国宝の「対面所（鴻の間）」約二五〇畳あり、抹茶、お菓子の接待うけました。あと国宝の能舞台、各書院、お庭を拝観した。

二，御影堂（国宝）の修復現場の見学、世界最大級の木造建築物ですが、何分建築後三六〇年経過して傷み箇所多くなり、目下工事中です。屋根の大瓦取外し中で、高い作業現場迄案内していただく、十年計画の作業で平成二十一年完成予定。

三，おみがき・・参加者全員にて「阿弥陀堂」の広大な廊下その他を「雑巾がけ」で清掃しました。「京都泊」

十四日

一，お晨朝参拝　午前六時に「阿弥陀堂」にて、七時迄「おつとめ」あと帰敬式には四十人参加、天真寺より女性二人参加し、ご門主さまより「おかみそり」をうけ「法名」をいただきました。

二，記念撮影　広い庭、池、樹木に囲まれたお庭で、ご門主さまを中心として、各班別に分けて記念撮影、あとご門主さまより法話がありました。あと閉会式。

三，本願寺神戸別院　神戸市の中心街にあり鉄筋五階建のモダン寺です。三階の本堂にて住職より五年前の地震の体験談（お寺は倒壊、全焼、家族に怪我はないが裸一貫となった）平素から地震に対する用意、心構えが大切なこと、いろいろと示唆を得ました。「淡路洲本温泉泊」

十五日

淡路島の各地一巡、線香工場、北淡路町の断層発生の現場、観潮船に乗り鳴門の急流渦潮を見る。淡路人形芝居を見物し、羽田着午後六時半。

追記　来年度も千葉組の念仏奉仕団の計画ありますので是非御参加をお奨め致します。

【一年を振り返って】

今年も残り僅かとなりましたが、役員各位、ご門徒の皆様に支えられ無事報恩講も勤めることが出来ありがとうございました。

また、今まで天真寺を支えて下さった、前総代小川浩三様、仏教婦人会前会長原田不二子様が相次ぎ還浄なされ、寂しいかぎりであります。